



心(こころ)くん

1月号 銀杏

【学校教育目標】自立に向けて ともに磨き合う児童の育成

城南小学校だより
田布施町宿井1039-1
TEL 52-2559
FAX 52-2503

令和8年、そして3学期のスタートです

今年の年末年始は、1月2日・3日に雪がちらつき、冬らしい風情を感じる日もありましたが、全体としては穏やかな天候に恵まれました。元旦には下関市の神社を訪れ、水平線から昇る初日の出を拝みました。澄んだ空に浮かぶ朝日を見ながら、新しい年の訪れを実感し、清々しい気持ちで一年のスタートを切ることができました。

学校の玄関には、教頭先生が年末の輪飾り教室で地域の皆さまと一緒に作った立派なお正月飾りが飾られています。「今年が良い年になりますように」という願いが込められているようで、登校する子どもたちの心を和ませてくれています。

年は午年です。馬のように力強く前へ進むイメージから、「活力」「挑戦」「成長」を象徴する年とされています。この午年を、「情熱的で芯が強く、自分の道を切り開く力を育む年」ととらえ、子どもたち一人ひとりが新たな目標に向かって、一步ずつ前進していけることを願っています。

この特別な年に、子どもたちが自分の力を信じて、元気に未来へと進んでいけるよう、私たち大人も温かく見守っていきたいと思います。地域とともに学び合い、支え合いながら、実り多い一年にしていきましょう。

さて、学校では、1年の締めくくりとなる3学期が始まりました。6年生にとっては小学校生活の集大成であり、中学校への準備期間でもあります。最上級生としての姿を示しながら、卒業に向けて充実した日々を過ごしてほしいと願っています。他の学年の子どもたちも、6年生から多くを学びながら、自分の1年をふり返り、来年度への目標を考える機会にしてほしいですね。

1月には、地域の皆さまと「どんど焼き集会」を開催します。櫓（やぐら）の組み立てには、地域や保護者の皆さま、児童が協力して取り組みます。12月の竹の切り出しにも多くの方がご参加くださり、感謝の気持ちでいっぱいです。

どんど焼き当日の炎も見ごたえがありますが、私が特に心を打たれるのは、地域全体で力を合わせて準備を進める過程です。子どもたちにも、地域の温かさを感じながら、行事を楽しんでほしいと思います。

新春に、子どもたちが田布施の美しい桜とともに、希望を胸に新しい一歩を踏み出せるよう、私たちも共に歩んでまいりましょう。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

(校長 木村昌浩)

城南小学校のホームページは、右記のQRコードからご覧いただけます。
「子どもたちの様子」等は随時更新していますので、ぜひご覧ください。

